

平成29年12月 第378号 大代地区コミュニティ推進協議会 (広 報 部)

掲載目次

●「健康フェスタIn大代」・・・・・2	●多賀城市市政功労者表彰・・・・・4
●消防訓練視察研修会・・・・・・2	●ふれあい俳句・川柳・・・・・・4
●山茶花大学「ことばの貯金箱」・・・3	●「新年を祝う会」開催のお知らせ・・4
●東北ダイケン杯グラウンドゴルフ・・3	●大代地区公民館からのお知らせ・・・4



健康フェスタin大代 10月28日実施



山茶花大学「ことばの貯金箱」 11月8日実施







「健康フェスタ in おおしろ」

が集い公民館体育室で開催しました。 導者を含む総勢42名(男12名、女30名)

立ち 筋量、 提供しました。 び体力度を診断することが出来る機会を 及び脚力) 行(移動バランス)、6分間歩行 開眼片足立ち (平衡感覚)、 体力測定では握力(上肢筋力)、 体組成測定(インボディ)は内臓脂肪量 (下肢筋力)、 基礎代謝量など全17項目を測定し、 の6種目を行い、 長座体前屈 10 自己の健康及 m障害物歩 (柔軟性)、 イス座り (持久力

(握力測定) (6分間歩行)





たようです。
し日頃の運動不足を解消することが出来は、公式輪投げやミニテニスに人気が集中レクレーションスポーツ体験コーナーで

(スクエアステップ) (公式輪投げ)





けて行く予定です。分の体で知る絶好の機会と捉え、今後も続面もありましたが、健康体力の大切さを自協議会として初めての事業で不慣れな

学習活動部員一同

消防訓練視察研修会

練視察研修会に参加しました。行われた、塩釜地区防災安全協会の消防訓行われた、塩釜地区防災安全協会の消防訓1月8日(水)に、市営鶴ヶ谷住宅で広報部

体制 予防運動の一環として、居住者の防災初動 1週間、 な火災、救助活動技術の向上を図ることを 目的とし、 この訓練は、 \mathcal{O} 確立及び消防隊における迅速的 全国で一斉に展開される秋の火災 多くの 11月9日から15 寸 体と居住者が 関わ 日までの 確

大規模な訓練を行いました。

練、 細かい訓練も居住者、 また、 ついて、 らせて、 を発見し、 が担当し実施されていました。 て行い、救出後、一斉に放水を行いました。 逃げ遅れた住人の救出を、はしご車を使っ 火訓練を行った後、消防車が迅速に配置に たという想定で訓練が行われ、住民が火災 れと、屋外避難階段での数名の負傷者 が発生し、 当日は、 負傷者搬送訓 大規模な訓練以外にも、避難誘導訓 消火体制に入りました。その後 数人が分担して通報訓練 周りに火災が発生したことを 上の階に延焼し、 市営鶴ヶ谷住宅3号棟か 練、 消防署、 救急救護訓練など、 数名の逃 消防団 初期 Š げ 火

周囲の人たちにも大声で火災を知らせ ということで、 がとれるよう心掛けて行かなけれ 必要であると感じました。また、火災時は、 あると共に、日ごろからの住民間の連 番前にも何回 災害が起こった時の備えとして重要で 今回の訓練は、居住者も多く参加し、 とも思いました。 火災発生を広く周知し、 ーもリハーサルを行っている 的確な行動が見られ、 的確な行 ば 万が 動 本

山茶花大学 「ことばの貯金箱.

渡辺裕子先生をお招きし、「ことばの貯金 花大学」の後期2回目の講座が開催され、 箱」のタイトルで実施しました。 大代地区公民館高齢者教育事業、「山茶





真を切り取り、ポストカードに張り付けて オリジナルのカードを作成しました。 古新聞を使用し、印象に残った文字や写





1 てポ 思い思いの言葉を見つけ、 スト カー ドに貼りつけて行きまし 慎重に切り抜

> ました。 見つけては、どのように貼って行こうか考 えながら世界に一つだけの作品を仕上げ 皆さん斬新な言葉や、 きれいな写真を

非常に好評でしたので、 久しぶりでしたので、時間いっぱい た講座でした。終了後のアンケート結果も したいと思います。 山茶花大学で、作品を作るという講座は 来年もぜひお願い 集中し

第四回東北ダイケン杯グラウンド ゴルフ大会結果について

れました。入賞された方は、 のなかで日頃の練習成果を皆さん発揮さ イケン杯が開催されました。スポーツ日和 城緑地公園内サッカー場で第四回東北 になります。 去る11月3日(金)にうしちゃん多賀 左記のとおり

記

男子の部

第四位 第三位 第二位 第五位 優 勝 さくらんぼ 第一百寿会 大代中区 一百寿会 百寿会 相澤 齋藤 渋谷喜久三さん 熊井輝雄さん 渡辺正志さん 茂さん 勉さん

女子の部

勝 第 百寿会 齋藤つゑ子さん

第二位 第三位 第一 百寿会 渡邊孝子さん 大賀栂子さん

した。) が「うしちゃん多賀城緑地公園」となり (なお、仙台港多賀城地区緩衝緑地は、 ミングライツにより11月1日から略称 ネ ま







平成29年度 多賀城市市政功労者(大代関連

- 000000
- 鈴 小 伊 木 野 藤 輝 マ 静 絹 く 雄 サ 浩 子 子 に 要 子
- 伊橋藤本 斉藤 ささささささささ

表彰された方、 おめでとうございます。

ふれあい俳句・短歌

な

お、各区の担当者は、次のとおりです。

大代西区 藤 田 遊子

〈俳句〉

初雪や

終日聞こゆ

子らの

(短歌)

復 旧

歌

適に満

開

仙花 \mathcal{O}

豊かな香り

人々 誘ふ

大代地区コミュニティ推進協議会 **・新年を祝う会」について**

地域づくり部

時 平成 30 年 1 月 13 日 土

日

午前 11 時から午後1時まで

場 所 小野屋ホテル

会 費 3 0 0 0 円

申し込みください。 上 チラシに付いている申込用紙にご記入の 参 会費を添えて1月6日(土)まで、 加申し込みは、新年を祝う会のご案内 お

又は大代地区公民館窓口 までお願いします。 申込は、各区の担当者 12 (1月6日まで) 月 26 日まで)

〇忘れ物について 大代地区公民館からのお知らせ

況です。 忘れ物を、玄関正面に忘れ物置場を設置し 物は見つけた日から1ヶ月を限度に保管 て管理しています (貴重品を除く)。 忘れ しており、また、取りに来る方も少ない し、管理していますが、最近忘れ物が増加 大代地区公民館では、来館された方々 状

じた場合は、電話での問い合わせでも結構 ですので、保管期間内にご連絡ください。 失くしたものがあったかもしれないと感 公民館に来館した方で、忘れ物をした、

〇年末年始休館日のお知らせ

左記のとおりとなります。 大代地区公民館の年末年始の 休館 日 は

記

平成 平 成 29 30 年 年 12 1 月 月 28 4 日 日 未 木 まで から

返却箱もご利用できません。 休館日に伴う玄関の施錠に伴い、 図書室

大代東区

白浜 宣子 鈴木 祐子 木村 好男

勝則

静子

彰

昭男

藤田 大代西区

齋藤

大代北区 米澤

大代南区

田村